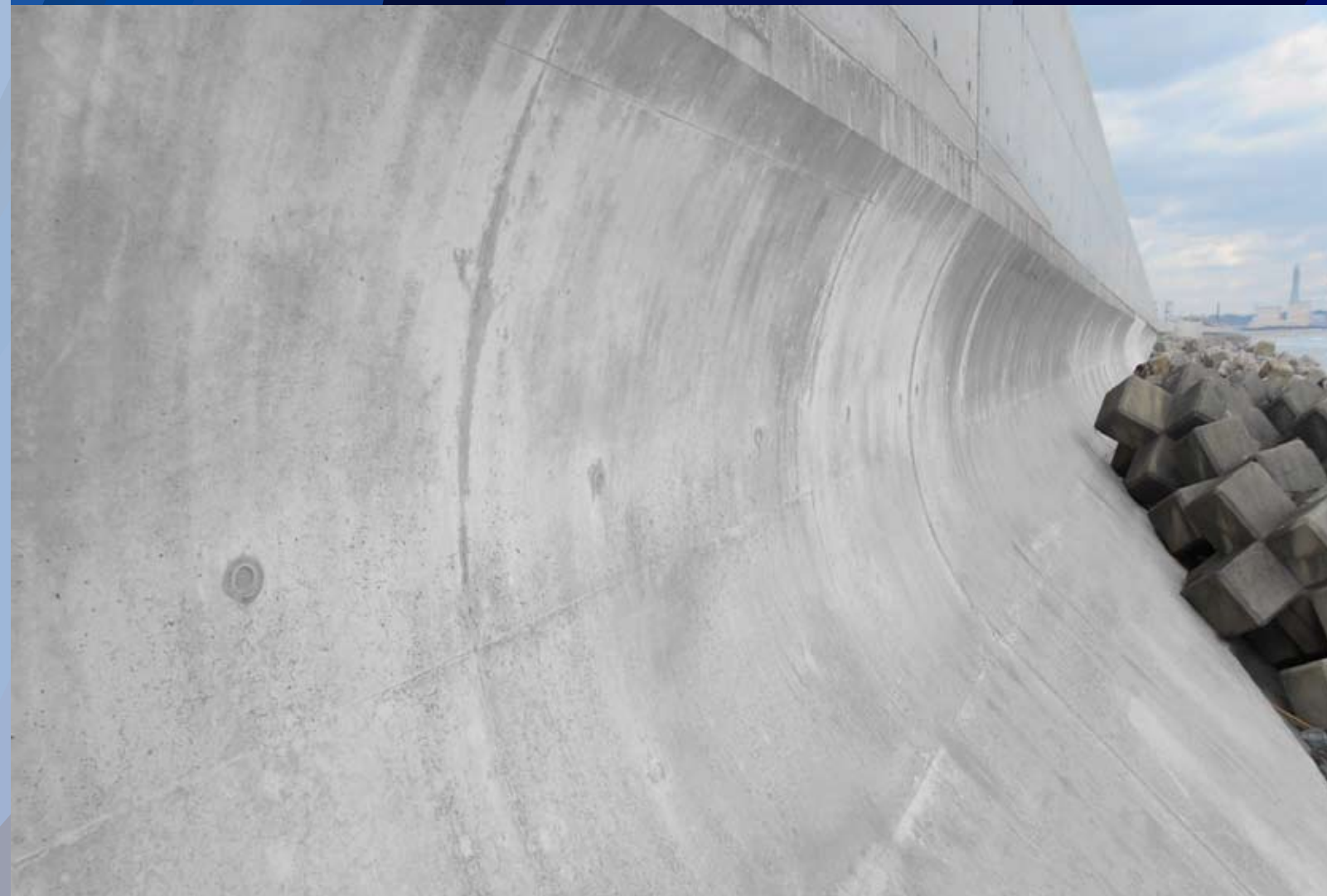




コンクリート構造物長寿命化

プロテクトブロー工法



RRM研究会

事務局 〒310-0903 茨城県水戸市堀町959番地
株式会社水戸グリーンサービス内
TEL: 029(225)2754 FAX: 029(227)2783

材料製造元 **BASF**ジャパン株式会社 建設化学品事業部



RRM研究会

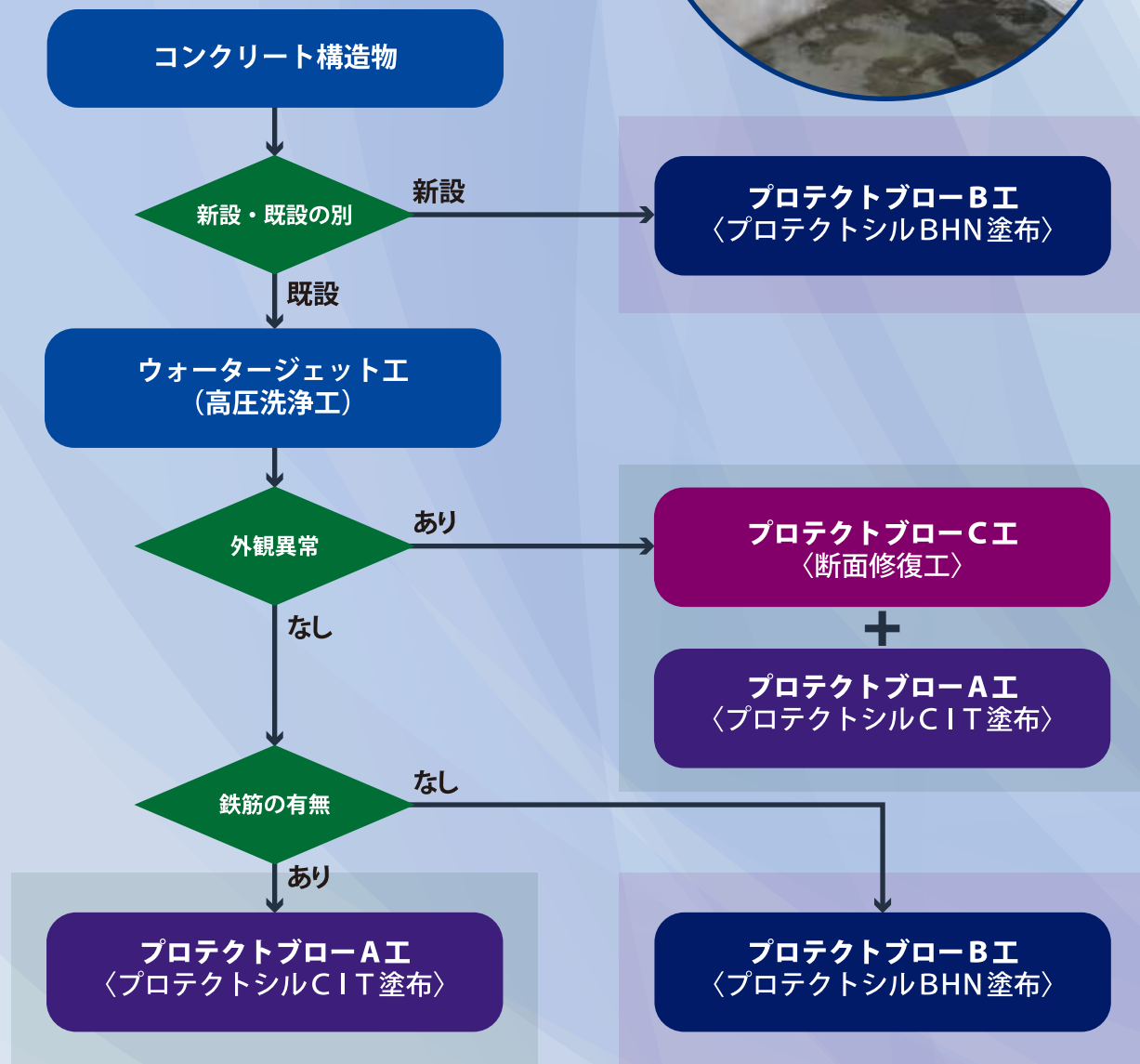
コンクリート構造物への劣化因子の侵入を防ぐ

プロテクトブロー工法

プロテクトブロー工法は、既設あるいは新設のコンクリート構造物への劣化因子の侵入を防止して構造物の長寿命化を図る工法である。既設コンクリート構造物ではウォータージェット工によって高圧洗浄して表面に付着した劣化因子や剥離片等を除去し、必要に応じて断面修復工や防錆工を実施した後、シラン系表面含浸材プロテクトシルを塗布してコンクリート構造物に吸水防止機能を付与し、塩害、中性化、アルカリ骨材反応等を抑制して劣化の進行を防ぎ、既設ならびに新設のコンクリート構造物の長寿命化を図る工法である。



プロテクトブロー工法選定フロー

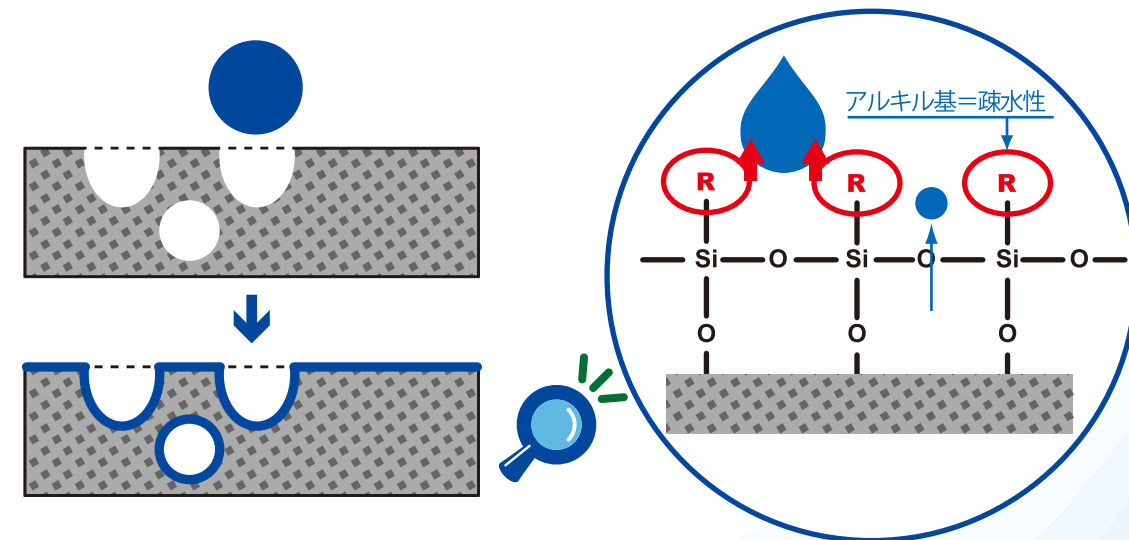


シラン系表面含浸材とは

RRM STUDY GROUP



疎水性を持つアルキルをシランを介在してコンクリートと結合させることで、劣化因子のコンクリート構造物への侵入を抑制します。

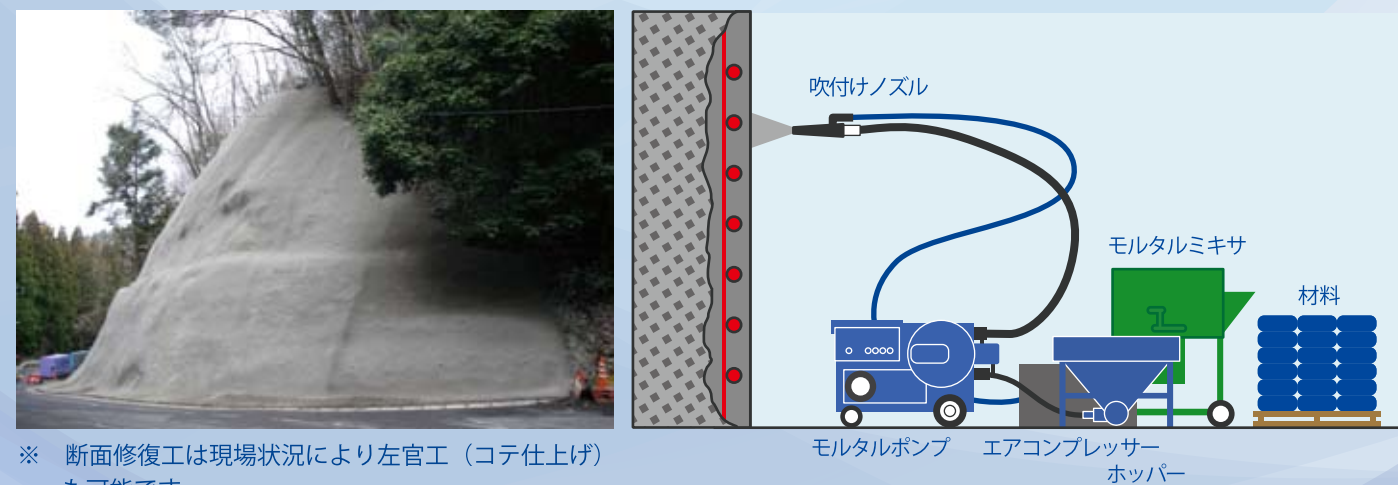


	コンクリート構造物の状態	使用材料の種別	効果
プロテクトブローA工	鉄筋構造物 老朽無筋構造物	プロテクトシルCIT	鉄筋腐食抑制 水分・塩化物イオンの侵入防止 浸透深 50mm以上
プロテクトブローB工	無筋構造物 新設構造物	プロテクトシルBHN	水分・塩化物イオンの侵入防止 浸透深 5~10mm
プロテクトブローC工	クラック発生 断面欠損・剥離	マスターエマコS990	ポリマーセメントモルタルで付着が 高く劣化因子の侵入抑制

※ 断面修復にはプライマー〈マスターエマコC150〉の併用が効果的です。

断面修復吹付けシステム例概要図

RRM STUDY GROUP



※ 断面修復工は現場状況により左官工（コテ仕上げ）も可能です。